

主な研究活動

運営委員会

2015 年度

- 第 4 回 2015 年 7 月 22 日 2014 年度奨励研究成果論文査読分担について、2015 年度海外提携機関への派遣研究員について、他
- 第 5 回 9 月 30 日 2015 年度班共同研究予算の追加申請について、2014 年度奨励研究査読結果について、2015 年度海外提携機関への派遣研究員について (条件付き採択者の再審査)、他
- 第 6 回 10 月 28 日 非文字資料研究センター・センター長選出に関する確認事項、2016 年度非文字資料研究センター予算編成について (案)、センター研究員人事、他
- 第 7 回 11 月 25 日 非文字資料研究センター・センター長選出について、2016 年度非文字資料研究センター予算 (案) について、センター研究協力者人事について、センター第二回公開研究会について、他
- 第 8 回 2016 年 1 月 27 日 非文字資料研究センター 2015 年度第三回公開研究会について、他

研究員会議

2015 年度

- 第 3 回 11 月 25 日 フランス国立高等研究院への若手研究者派遣について、非文字資料研究年報の発行遅延の改善策について、他
- 第 4 回 2016 年 1 月 27 日 海外提携機関との招聘研究員・派遣研究員の日程変更について、他

研究会

研究班

2015 年度

- 海外神社跡地のその後 11 月 28 日
- 中国・朝鮮の旧日本租界 - 現況調査と現地で発行された出版物の分析 - 9 月 25 日、11 月 6 日
- 戦時下日本の大衆メディア研究 8 月 9 日
- 南九州生活絵引 2 月 22 日

現地調査

調査テーマ	日程	場所	調査メンバー
インターネットエコミュージアム	6/6-6/9	台湾	木下宏揚
19 世紀前期ヨーロッパ生活絵引研究	7/28-8/20	ミュンヘン	ステファン・ブッヘンベルグ
船上生活者の実態とその変容に関する研究	7/6-7/12	中国大連・長春	森武磨・松本和樹
汽水の生活環境史	8/28-8/30	和歌山	安室知・山本志乃・常光徹・川島秀一・松田睦彦
戦時下日本の大衆メディア研究	9/10-9/12	台湾	安田常雄・森山優・鈴木一史・松本和樹
戦時下日本の大衆メディア研究	12/7-12/10	台湾	安田常雄・森山優・鈴木一史・松本和樹・新垣夢乃
19 世紀前期ヨーロッパ生活絵引研究	2/18-3/1	フランス・パリ	熊谷謙介
中国・朝鮮の旧日本租界	3/13-3/19	中国湖北省	大里浩秋・孫安石・内田青蔵
汽水の生活環境史	3/17-3/20	徳島	安室知
汽水の生活環境史	3/10-3/14	八戸・仙台	山本志乃
汽水の生活環境史	3/7-3/9	那智勝浦	川島秀一
汽水の生活環境史	2/20-2/24	高知	常光徹
海外神社跡地のその後	2/10-2/17	フィリピン・ダバオ他	中島三千男・小熊誠・稲宮康人
南九州生活絵引	4/3-6	坊津	小熊誠
南九州生活絵引	2/15-18	鹿児島	駒走昭二
海外神社跡地のその後	9/7-8	新潟	津田良樹
中国・朝鮮の旧日本租界	5/23-24	京都・大阪	須崎文代

編集後記

今号は『18 世紀ヨーロッパ生活絵引』刊行、またそれを記念した 3 月末の公開研究会に合わせて、イタリア、フランス、ドイツの都市風景画が各執筆者により分析されています。渋沢敬三が生んだ「絵引」のコンセプトが、ヨーロッパ都市生活論に与えるインパクトが大きいことを期待しています。また好評を受けている『北九州船上生活者』について、研究代表者による詳細な紹介がされています。新たに加わった研究員のエッセイからは、たえずアップデートされる非文字資料研究の「今」が確認できるでしょう。ニューズレターは新たに年二回発行されるようになった『非文字資料研究』とともに、最新の状況を伝える媒体となることを願っています。(K.K)

表紙紹介

表紙の写真はカナレットの《リッチモンド・ハウスから望むロンドン市外とテムズ川》(1747)です。カナレットはヴェネツィアの都市景観画というジャンルを打ち立てた画家で、『18 世紀ヨーロッパ生活絵引』でも多くの作品が分析されています。この絵は、彼がロンドン滞在中に、彼の絵の顧客であったリッチモンド公爵の邸宅から描いた風景です。画面の中央を占める見事な水辺の景観と、川辺に憩う、まぶしいばかりの白いドレスが特徴的な人びとのコントラストは、「カナレットはヴェネツィア人の目で、ロンドンを見ている」という言葉を生んだほどでした。春という陽光の季節に合う一枚であればと思います。(K.K)

※写真は Wikimedia Commons より